



平成 28 年 7 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社インテリジェント ウェイブ
 代表者の役職名 代表取締役社長 井関 司

(JASDAQ・コード 4847)

問 い 合 わ せ 先 専務取締役 経営管理本部担当 垣東 充
 TEL 03-6222-7015

業績予想の修正および剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 9 日に公表した業績予想を下記のとおり修正したのでお知らせします。また、これに伴い平成 28 年 7 月 27 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 28 年 6 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 6 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,500	540	540	350	13.29
今回発表予想 (B)	7,206	714	730	478	18.18
増 減 額 (B-A)	706	174	190	128	
増 減 率 (%)	10.9	32.2	35.2	36.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 6 月期)	6,160	484	490	471	17.89

(2) 平成 28 年 6 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,500	550	550	360	13.67
今回発表予想 (B)	7,205	731	750	513	19.48
増 減 額 (B-A)	705	181	200	153	
増 減 率 (%)	10.8	32.9	36.4	42.5	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 6 月期)	6,159	488	492	399	15.16

(3) 業績予想の修正理由

当期は、クレジットカード関連のシステム開発案件の増加や、大手証券会社のシステム更新に係る開発案件の増加等によって当社の事業機会は拡大し、システム開発に係る事業は堅調に推移しました。また、企業や公共機関を狙ったサイバー攻撃による情報漏えいの事案が連続的に発生しており、当社が取扱う対策製品の販売も順調に推移しました。

この結果、今年度の売上高は、7,206 百万円（前期は 6,160 百万円）と、上場来最高となる業績を計上する見込みとなりました。主にソフトウェア開発業務の売上増加によって売上高が増加し、当社がこれまで進めてきた開発プロジェクトの品質向上の取り組みの効果によって、利益の確保もできました。

また、情報セキュリティ事業の売上増加によって損益が改善した結果、営業利益は、714 百万円、経常利益は、730 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、478 百万円となる見込みです。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 28 年 5 月 9 日公表)	前期実績 (平成 27 年 6 月期)
基準日	平成 28 年 6 月 30 日	平成 28 年 6 月 30 日	平成 27 年 6 月 30 日
1 株当たり配当金	6 円 00 銭	5 円 00 銭	5 円 00 銭
配当金総額	158,040 千円	131,700 千円	131,700 千円
効力発生日	平成 28 年 9 月 29 日	平成 28 年 9 月 29 日	平成 27 年 9 月 30 日
配当原資	利益剰余金	利益剰余金	利益剰余金

(2) 配当の理由

平成 28 年 6 月期の期末配当については、当期の業績と、今後の事業の見通しおよび財務の状況等を総合的に勘案して、1 株あたりの配当金を当初の 5 円から 1 円増額し、6 円に修正します。

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題のひとつと考えており、今後とも継続的かつ安定的な配当を実施する方針です。

なお、本件は、平成 28 年 9 月 28 日開催予定の定時株主総会に付議される予定です。

以 上